

(財)ソーシャルサービス協会

2012年度（平成24年度）事業計画書

2012年3月6日

1、はじめに

雇用形態が大きく変動する中で非正規労働者が雇用全体の3分の1を占めるなど、非正規雇用労働者が増える中で低所得者が増加しています、生活保護世帯が200万を超え、生活不安を抱え自殺者は12年間3万人を下回らない状況になっています。高齢者人口が増大する中で高齢者の生活、福祉をどうするか重大な課題となっています、このような情勢の中で当財団としては今年度中に公益財団法人の申請を行います。「低所得者の福祉の向上」目的達成の為、無料低額宿泊事業、ホームレス自立支援事業、日雇い労働者を雇用して行う清掃事業などに取組みます。また今年度から新たに無料職業紹介事業を開始し就労支援に取組みます。介護事業は居宅介護を中心に充実をはかります。新たに高齢化した無料低額宿泊利用者、ホームレス自立支援事業における利用者の施設介護に関し検討します。

2、事業内容

(1) 生活困窮者のために宿泊事業

東京（東村山ソーシャルホーム、下里寮）、京都（ソーシャルホーム、京都市自立支援センター）で引き続き無料低額宿泊事業、ホームレス自立支援事業を継続します。なお、その他自治体が行う、「ホームレス能力活用推進事業」「ホームレス医療福祉訪問相談事業」、「居宅生活移行支援事業」補導援護更正緊急援護事業」等ホームレス関連事業に関し今年度も積極的に参加その役割を担うよう努力します。

(2) 清掃事業

公園清掃事業に東京山谷の日雇労働者の雇用や無料低額宿泊利用者の雇用促進などに取組んできましたが、今後とも地域において日雇労働者、高齢者、身体障害者、ホームレス等の日雇雇用がすすむように全力をあげます。

民間の建物清掃仕事拡大に関しては資格確保など仕事を行う能力を身に着け仕事拡大に向け取組みます。

(3) 生活法律相談施設

ホームレスに対する巡回相談、生活相談、支援、就労相談、身障者の生活相談、就労相談、高齢者等独居者を対象とした「居場所作り」の具体化を図ります。アルコール・薬物依存症の回復に向けた相談及び講演会などをNPO「仲間と共に歩む会」と連携して取組みます。

(4) 無料職業紹介事業

就労支援の促進の為、無料職業紹介事業の開設を岐阜 I Tセンター、京都ワークセンターで行います。

(5) 職業紹介、就労支援

I Tセンターを中心として、パソコンによるビジネス文書基礎訓練、表計算基礎訓練、プレゼンテーション基礎訓練を行い、訓練終了者に対し履歴書と職務経歴書の書き方、面接トレーニング、キャリアコンサルティングなどの指導し就労支援を行います。

障害者の在宅就労支援事業、職場復帰支援事業などの促進を図ります。

(6) 介護事業

訪問介護、居宅介護支援、予防介護、移送、など現在行われている介護事業の充実をはかります。今後デイサービス、小規模多機能介護施設、複合型サービス、認知症型通所介護、障害者支援などサービスの幅を広げるよう取り組みます。また高齢者住宅の事業化についての検討を行います。ホームヘルパーのスキルアップをはじめホームヘルパーの養成にも取り組みます。ホームレスなど生活困窮者の中には体調を崩し介護が必要な人が増えています、今後そのための施設介護事業の企画を検討します。

(7) 貸室事業

全日自労会館およびユニオンコーポでの「貸室」などの管理・運営に関する事業をひきつづきおこないます。

以 上